



あとかたづけ

りょうり 料理をした後は、たのしくおかたづけ。
あと つぎ つか 次に使うときも気持ちよく料理ができるようにしましょう。

☆調理器具編

じぶん自分が使う道具、大切にして、長持ちさせましょう。

●まな板



さかな魚や肉を切ったあとは、まず水で洗ってから、スポンジでこする。



ニオイがついたときは、塩やレモンでこすり、洗い流す。

●なべ／フライパン



油やタレがついたら、ぼろ布でふき取る。

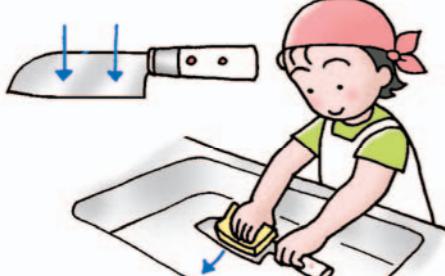


洗剤はつけず、水とスポンジ(たわし)で洗う。汚れがこびりついているときは、しばらく水を入れておいて、汚れがふやけてからこすってみる。



フライパンは、洗ったらすぐにコンロにのせ、水気がなくなるまで火にかける。冷えてからしまう。

●ほうちょう



刃を流しの底につけて、スポンジで、背から刃の方向に洗う。

●ふきん



洗ってから、お日さまにあてて乾かす。

☆食器編

いつも使っている食器の正しい扱い方を知ることもだいじです。

●食器

あぶら油がついたお皿とそうでないものを分けておく。



ガラスのコップや、ふちのかけやすい食器をはじめに洗う。ガラスの食器は、洗ったらふせて、自然に乾かす。

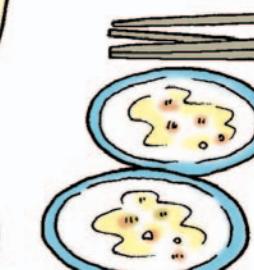
スポンジは水でぬらして、せつせんさい石けん洗剤をかけ、手でもんで泡だててから使う。



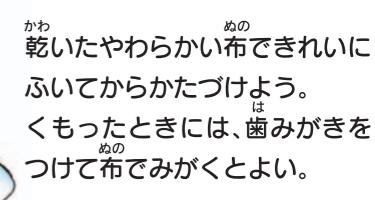
●カトラリー(ナイフ・フォーク・スプーンなど)



キズをつけないように、やわらかいスポンジで洗う。ぬるま湯につけておくと、こびりついた汚れも落ちやすい。



油汚れは、いらない紙やぼろ布でふき取るか、ゴムベラでふき取ってゴミ箱に捨てる。



●塗りのおわん



キズをつけないように、やわらかいスポンジで洗う。できれば、洗剤をつけないで。よく乾いたやわらかいふきんでふく。さらにもう1回、乾いたふきんでふく。